◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆NPO アジア金型産業フォーラム

「メイク・イン・インディアの現状と展望」

～自立したインド製造業の成長への挑戦～

講　師　公益財団法人在日インド商工協会 理事　　マルカス

インドは 2027 年には人口が中国を追い抜き、世界第 1 位になると予測されている。更に現在の政府の主要戦略として、経済発展のために「メイク・イン・インディア」（インドでモノつくり）という政策が推し進められており、この政策によって、海外企業のインド進出がしやすくなったという評価を受けている。

すでに日本の製造業が進出するには、人件費が安く、コストを低く抑えることが可であるとしてインド進出を始めていており、2021 年現在、インドには約 1,500 社が進出をしており、自動車産業を中心とする製造業が約半数を占め、新興国戦略商品開発を目的とする現地化を進めるべく研究開発拠点を設置する動きも増えてきている。また日系中小企業の割合はまだ 20%弱とも言われており、東南アジアを中心に海外展開を進めていた日系企業にとって、インドは Next Market としての存在感を日に日に強めている。

このように、日本とインドは「ビジネスパートナー」としての関係が築かれ始めているほか、インド側からも日本との関係強化を期待しているということから、日本企業が進出するチャンスは大いにあるようだ。特に現在は、製造業や建設業の必要性から、農業や医療などの分野でも進出の余地とチャンスは大いにあるともいわれている。

今回、最近のインド経済のとインドにおける日系企業の動向について、在日インド商工協会理事のマルカス氏に下記のような項目でお話をお願いした。

（1）現在のインド：人口・政治体制・インドの特異性等簡単なイメージ
（2）なぜインド？　インドと日本の友好関係
（3）インド経済：貿易・自立したインド＜国産化？＞
（4）モディ首相の「make in india」とは：2014 年、2019 年
（5）「make in india」と日本
（6）日系企業「スズキ」のインドでの評価
（7）日系企業の進出の現況
（8）インド商工省内に「ジャパン・プラス」

・日 時 2021年12月15日（水）16時～18時
・会 場 ZOOM による講演会
・申込はこちらへ ・メール info@npo-admf.org
(1)氏名 (2)社名/所属 (3)アドレス (4)e-mail（5）会員/非会員（6）電話/FAX
★定 員 100 名
★参加費 ＊会員は無料 ＊非会員（年会費として¥5000/年度内の ZOOM 会議無料）
・入会届 年会費 http://www.ido21.com/mm/21.05.13nyukaihyou.pdf
NPO アジア金型産業フォーラ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆